

## 原爆被災学術資料センター 資料調査部

### A 欧 文

#### A-a

1. H. Mori, T. Nakamura, M. Mine, H. Kondo, Y. Okumura and D. G. Hoel: Early mortality rate of atomic bomb survivors based on House Reconstruction Survey, *INT. J. RADIAT. BIOL.* 65(2): 267-275 (1994) \*
2. Komatsu, K., Kator, K., Mitsuda, Y., Mine, M. and Okumura, Y.: Inhibitory effects of Rooibos tea, *Aspalathus linealis*, on X-ray-induced C3H10T1/2 cell transformation, *Cancer Letters* 77: 33-38 (1994) \*
3. Oda, T., Suenaga, O., Zaitzu, M., Kurokawa, K., Fujita, K., Ogawa, Y., Yamazaki, I., Iida, K. and Mine, M.: Comparison of Population of Vector Mosquitoes of *Dirofilaria Immitis* and Their Natural Infection Rates in Southern and Northern Parts of Nagasaki City, Japan, *Jpn. J. Trop. Med. Hyg.* 22(4): 199-206 (1994)
4. Shibata, S., Sadamori, N., Mine, M. and Sekine, I.: Intracranial meningiomas among Nagasaki atomic bomb survivors, *THE LANCET* 344 (8939/8940): 1770 (1994) \*

### B 邦 文

#### B-a

1. 横田賢一、奥村寛、近藤久義、三根真理子、本田純久：被爆者検診カルテの記述情報、*広島医学*、47(3)、459-460(1994)
2. 本田純久、奥村寛、三根真理子、近藤久義、横田賢一：疫学における effect measure としての疾病発生率比とリスク比、*広島医学*、47(3)、461-463 (1994)
3. 近藤久義、奥村寛、三根真理子、本田純久、横田賢一：生前の検査値の変動と死亡率との関連、*広島医学* 47(3)：464-466 (1994)
4. 三根真理子、奥村寛、近藤久義、本田純久、横田賢一：被爆高齢者の満足感を決定する要因分析、*広島医学* 47(3)：473-475 (1994)
5. 奥村寛、三根真理子：“低線量放射線被曝は有害か”を問う、*画像診断* 14(9)：1040-1048 (1994)
6. 関根一郎、伊東正博、七条和子、鬼塚伸也、橋口純一郎、藤本知洋、松尾武徳、内藤慎二、中山敏幸、中島正洋、岸川正大、三根真理子、池田高良、早田みどり：重複癌の検討—長崎腫瘍登録委員会登録資料より—、*広島医学* 47(3)：505-508 (1994)
7. 貞森直樹、市場元子、計屋慧實、三根真理子、糸山貴浩、中村秀男、朝長万左男、小川洋二：急性非リンパ性白血病の予後指標としての血清チミジンキナーゼ、*医学と薬学* 32(5)：975-978 (1994)
8. 貞森直樹、市場元子、計屋慧實、三根真理子、糸山貴浩、中村秀男、朝長万左男、小川洋二：成人T細胞白血病の予後指標としての血清チミジンキナーゼ、*医学と薬学* 32(5)：979-982 (1994)
9. 貞森直樹、三根真理子、本田純久、糸山貴浩、笹川一平、中村秀男、朝長万左男、笠原裕之：成人T細胞白血病における血清副甲状腺ホルモン関連蛋白(PTHrP)測定の臨床的意義、*医学と薬学* 32(5)：983-986 (1994)
10. 太田保之、荒木憲一、川崎ナヲミ、三根真理子、中根允文：普賢岳噴火災害による避難住民の精神保健。第2報：GHQ(30項目版)の因子構造特性、*精神神経学雑誌* 96(12)：1101 (1994)
11. 太田保之、荒木憲一、川崎ナヲミ、本田純久、中根允文：普賢岳噴火災害による避難住民の精神保健。第3報：ハイリスク群の因子別GHQ得点の特性、*精神神経学雑誌* 96(12)：1101 (1994)
12. 中村継人、下川功、樋上賀一、沖本智昭、呉志仁、大谷博、生野信弘、池田高良、三根真理子、早田みどり：原爆被爆生存者における卵巣癌の発生状況—1973-1987年、長崎市—、*長崎医学会雑誌* 69(4)：251-256 (1994)
13. 三根真理子、本田純久、波多智子、中根允文、田川真須子、友池敏雄、朝長万左男、横田賢一、近藤久義、新川詔夫：高齢化する被爆者の精神衛生的側面、*長崎医学会雑誌* 69：313-318 (1994)
14. 御園生淳、奥村寛、吉田正博、三根真理子、児玉靖司、島崎達也、小松賢志：低線量放射線の2回照射によるI U d R取り込み量の変化、*長崎医学会雑誌* 69：372-375 (1994)
15. 本田純久、三根真理子、奥村寛、松浦正明、星正治、早川式彦：A B S 93Dによる長崎原爆被爆者の線量推定、*長崎医学会雑誌* 69：393-396 (1994)
16. 近藤久義、三根真理子、本田純久、横田賢一、新川詔夫、奥村寛：長崎市原爆被爆者における検査値の変動係数と死亡率の関連、*長崎医学会雑誌* 69：401-405 (1994)
17. 横田賢一、三根真理子、近藤久義、本田純久、新川詔夫：被爆者健康診断の受診行動の分析、*長崎医学会雑誌* 69：460-463 (1994)
18. 田川真須子、河野恒昭、森川章、小嶋幸徳、本田純久、三根真理子：原爆被爆者におけるDEXA法による腰椎骨塩量測定について、*長崎医学会雑誌* 69：468-471 (1994)
19. 豊田成樹、梶滋、渡部哲二、岩崎歩、本田純久、三根真理子：長崎原対協で行う原爆健診におけるHbA1c測定の検討、*長崎医学会雑誌* 69：481-485 (1994)

20. 貞森直樹、柴田尚武、三根真理子、宮崎久彌、三宅仁志、栗原正紀、関根一郎：長崎原爆被爆者における髄膜腫発生率調査、長崎医学会雑誌 69：491-495 (1994)

### B-d

1. 早川式彦、前田亮、田川眞須子、坪田信孝、三根真理子、笠置文善：原爆被爆者健康情報のレコードリンケージに関する研究、原爆症に関する調査研究班、平成6年度報告書、(1994)
2. 三根真理子、田川眞須子：原爆被爆者健康情報のレコードリンケージ、原爆症に関する調査研究班、平成6年度報告書、(1994)
3. 中根允文、本田純久、朝長万左男：原爆被爆者の精神衛生向上のための面接調査とその解析、原爆症に関する調査研究班、平成6年度報告書、(1994)

### 原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
1994	4	0	0	0	4	3	20	0	0	3	23	27

### 学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
1994	0	0	0	0	0	0	20	20	20

### 原著論文総数に係る教官生産係数一覧

	欧文論文総数 (論文総数)	教官生産係数 (欧文論文)	SCI掲載論文 欧文論文総数	教官生産係数 (SCI掲載論文)
1994	0.148	1.333	0.750	1.000

### Impact factor一覧

	Impact factor	1 教官当り Impact factor	論文当り Impact factor
1994	19.096	6.365	6.365